



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan  
tel +81 (0)3 6434 7010  
fax +81 (0)3 6434 7011  
web www.takaishiigallery.com  
email tig@takaishiigallery.com

石田尚志

## Biography

1972 東京都に生まれる

現在 東京都在住

<http://www.takashiishida.com>

## Solo exhibitions

- 2022 「庭の外」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月15日－11月12日
- 2020 「石田尚志」 沖縄県立博物館・美術館（沖縄）2月15日－6月28日
- 2019 「弧上の光」 国際芸術センター青森（青森）4月20日－6月16日
- 2018 「絵と窓の間」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月20日－11月17日
- 2015 「鎌倉から始まった。1951-2016－PART3『鎌倉近代美術館』誕生『二夜展』」 神奈川県立近代美術館 鎌倉（神奈川）11月28日、29日  
「石田尚志 渦まく光」 沖縄県立博物館・美術館（沖縄）9月18日－10月25日  
「石田尚志 渦まく光」 横浜美術館（神奈川）3月28日－5月31日
- 2014 「公開制作60 石田尚志」 府中市美術館（府中）2013年12月21日－3月2日
- 2013 「燃える椅子」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月26日－11月22日
- 2012 「石田尚志展」 タカ・イシイギャラリー（東京）3月31日－4月28日
- 2011 「MOTコレクション：サイレント・ナレーター それぞれのものがたり [特集展示] 石田尚志」 東京都現代美術館 常設展示室1F（東京）  
6月11日－10月2日  
「石田尚志 in 沖縄」 沖縄大学 図書館ミニシアター（沖縄）5月21日
- 2009 「石田尚志作品夜間野外上映」 豊田市美術館（豊田、愛知）11月8日－15日
- 2008 「Takashi ISHIDA in Person」 オンタリオ美術館ジャックマン・ホール（トロント）12月3日  
「Trans-Takashi Ishida」 トリニティ・スクエア・ビデオ ギャラリー（トロント、カナダ）11月4日－12月19日  
「INTRO A.I.R: TAKASHI ISHIDA」 aspex（ポーツマス、イギリス）9月12日－10月11日  
「石田尚志展－海の壁－生成する庭－」 galerie 16（京都）1月12日－31日
- 2007 「石田尚志展」 テンポラリースペース（札幌）8月27日－9月9日
- 2006 「アーティスト・イン・ミュージアム横浜2006 石田尚志 映像制作プロジェクト 生成する壁」 横浜美術館 アートギャラリー2（神奈川）  
11月3日－2007年1月28日
- 2005 「石田尚志展」 sfera archive（京都）2005年12月23日－2006年1月13日  
「石田尚志展」 テンポラリースペース（札幌）10月4日－9日  
「上映個展」 アップリンク・ファクトリー（東京）2月24日
- 2004 「石田尚志展」 テンポラリースペース、中森花器店（札幌、北海道）8月1日－8日
- 2003 「もっと闇を！もっと光を！ VOL.2 石田尚志 | 絵馬・絵巻」 世田谷美術館1階企画展示室出口廊下（東京）8月26日－9月28日
- 2002 「ISEA2002協賛企画 石田尚志展－映像によるインスタレーション－」 ガレリア フィナルテ（名古屋、愛知）10月28日－11月2日

- 2000 「第4回アート公募2000 大賞・審査員賞・画廊企画賞受賞展—石田尚志展」 モリスギャラリー（東京） 5月29日—6月3日
- 1994 「石田尚志展」 ギャラリーすどう（東京） 10月17日—25日
- 1992 「石田尚志展」 ギャラリーラミア（東京） 12月2日—12日
- 1991 「石田尚志個展 渦 うず」 フェスティバルビル7Fハーベストファーム（那覇、沖縄） 5月30日—6月11日
- 1990 「石田尚志展」 ギャラリー・5-104（東京） 8月30日—9月3日

## Group exhibitions

- 2024 「アブソリュート・チェアーズ」 埼玉県立近代美術館（2月17日—5月12日）  
「コレクション展1」 高松市美術館（4月6日—7月7日）
- 2023 「北京・Untitled・東京（当代芸術家6人展）」 MEGAFILED（兆域空間）（11月28日—12月27日）  
「美術家たちの沿線物語 京王線・井の頭線篇」 世田谷美術館（12月2日—2024年4月7日）
- 2022 「コレクションが街に飛び出す！」 MMパークビルエントランスホール（2022年8月8日）
- 2021 「コレクション展2 BLUE」 金沢21世紀美術館（2021年11月20日—2022年5月8日）  
「長野県立美術館グランドオープン記念 森と水と生きる」 長野県立美術館（8月28日—11月3日）  
「2021年度第1期コレクション展」 愛知県美術館（4月23日—6月27日）
- 2020 「高松市美術館コレクション+（プラス）身体とムービング」 高松市美術館（2020年7月23日—9月6日）
- 2019 「高橋コレクション展 アートのふるさと」 鶴岡アートフォーラム（7月13日—8月25日）  
「タカ・イシイギャラリー開廊25周年記念グループ展：Survived!」 タカ・イシイギャラリー（6月25日—7月27日）  
「百年の編み手たち—流動する日本の近現代美術—」 東京都現代美術館（3月29日—6月16日）  
「ギホウのヒミツ—OJUN、鬼頭健吾、田淵太郎とともに」 高松市美術館（4月20日—5月26日）  
「横浜美術館コレクション展『リズム、反響、ノイズ』」 横浜美術館（1月4日—3月24日）
- 2018 「高松市美術館コレクション+（プラス）木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館（10月22日—2019年3月25日）  
「TOPコレクション たのしむ、まなぶ 夢のかげら」 東京都写真美術館（8月11日—11月4日）
- 2017 「美術館開館10周年記念展『邂逅の海—交差するリアリズム』」 沖縄県立博物館・美術館（12月19日—2018年2月4日）  
「In Praise of Shadows」 ADM Gallery（シンガポール）（10月27日—2018年2月30日）  
「アブラカタブラ絵画展 Abracadabra of Drawing」 市原湖畔美術館（6月3日—7月30日）  
「高橋コレクションの宇宙」 熊本市現代美術館（4月8日—6月11日）  
「シャルジャ・ビエンナーレ13 Tamawuj」 アラブ首長国連邦（3月10日—6月12日）  
「国立新美術館 開館10周年記念ウィーク」 国立新美術館（1月20日—30日）
- 2016 「茨城県北芸術祭」 茨城県北地域6市町村（9月17日—11月20日）  
「あいちトリエンナーレ2016」 愛知芸術文化センター他（8月11日—10月23日）  
「O JUN Chikanobu Ishida 14 days 119 years later」 Danielle Arnaud contemporary（6月11日—7月10日）  
「Space In Mind – Animamix Biennale 2015-2016」 MoCA Shanghai（5月14日—7月23日）  
「リニューアルオープン記念 高松市美術館コレクション展—いま知りたい、私たちの『現代アート』」 高松市美術館（3月26日—4月17日）
- 2015 「Nissan Art Award 2015 ファイナリスト7名による新作展」 BankART Studio NYK（神奈川） 11月14日—12月27日  
「Moving Light, Roving Sight」 Ikkan Art Gallery（シンガポール） 1月22日—2月18日
- 2014 「開館20周年記念MOTコレクション特別企画 第二弾 コンタクト」 東京都現代美術館（東京） 9月27日—2015年1月4日  
「横浜美術館コレクション選」 シンガポール美術館（シンガポール） 10月3日—2015年2月8日

- 2013 「Distilling Senses: A Journey through Art and Technology in Asian Contemporary Art」 香港アートセンター（香港）12月11日－2014年1月12日  
「再/生」 水戸芸術館現代美術ギャラリー（水戸）12月14日－2014年2月2日  
「Little Water」 堂島リバービエンナーレ 2013（大阪）7月20日－8月18日
- 2012 「現代絵画のいま」 兵庫県立美術館 10月27日－12月24日  
「Hospitale ホスピタイル」 旧横田医院（鳥取）3月17日－31日  
「ダブル・ヴィジョンー日本現代美術展」 モスクワ市近代美術館（ロシア）3月14日－5月9日、  
巡回：ハイファ美術館群（第一会場：ティコティン日本美術館、第二会場：ハイファ美術館、イスラエル）7月21日－12月16日
- 2011 「Open-Ended Propositions」 タカ・イシイギャラリー（東京）9月3日-10月1日  
「第2期常設展：こぼれる光のなかで」 高松市美術館（香川）6月16日－8月21日  
「耳をすましてー美術と音楽の交差点」 茨城県近代美術館（水戸）1月22日－3月6日  
「牧野貴＋石田尚志」展（ガレリア フィナルテ（名古屋）1月16日－29日
- 2010 「ネオハイブリッド宣言2『家と軀（カラ、ダ！）』～第3次世界大戦をのりこえるためのLOCALな道～」 Vacant（東京）11月22日・23日  
「美の潮流 五島記念文化財団20周年記念展」 Bunkamura ザ・ミュージアム（東京）10月30日－11月7日  
「あいちトリエンナーレ2010 映像プログラム：映像の第二世紀に向けて」 愛知芸術文化センター（小ホール）9月29日・30日・10月7日のみ  
「第2回Mediations Biennale：Beyond Mediations」 National Museum in Poznań and Zamek Culture Centre（ポズナン、ポーランド）  
9月11日－10月30日  
「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.01ーもうひとつの・カーニバル」 高松市美術館（香川）9月18日－10月24日  
「abstract moving image」 タカ・イシイギャラリー（東京）8月24日－9月11日  
「アーティスト・ファイル2010ー現代の作家たち」 国立新美術館（東京）3月3日－5月5日  
「あいちアートの森：知覚の扉II」 喜楽亭（豊田市）2月20日－3月14日
- 2009 「映像をめぐる冒険vol.2 躍動するイメージ。石田尚志とアブストラクト・アニメーションの源流」 東京都写真美術館（東京）  
12月22日－2010年2月7日  
「さよならポラロイド」 京都会場：カフェシヨコラ 6月6日－14日、大阪会場：ギャラリー井上 6月16日－27日  
「石田尚志展」 [「イメージズ・フェスティバル」展の一環として企画された] Wynick/Tuck Gallery（トロント）4月4日－5月2日  
「第1回恵比寿映像祭 オルタナティヴ・ヴィジョンズ“映像体験の新次元”」 東京都写真美術館（東京）2月20日－3月1日  
「激情心霊」 台北市立美術館（台湾、中国）1月24日－3月29日  
「プロジェクトンズ 石田尚志、河村勇樹」 モントリオール現代美術館（ケベック、カナダ）1月14日－3月15日
- 2008 「タイムスケープ もうひとつの時間」 愛知県美術館（名古屋）8月8日－10月5日  
「Artprojx企画 ドロウイング・フィルム」 Artprojx at Late at Tate Britain（ロンドン）5月2日  
「モーメンタリー モーメンタム：アニメイテッド・ドロウイングズ」 ケトルズ・ヤード（ケンブリッジ、イギリス）  
第1部：1月29日－2月24日 第2部：2月27日－3月30日
- 2007 「アニメーションの地政学」 アンダルシア現代美術センター（セビリア、スペイン）2007年9月27日－12月9日；  
巡回：ヴィーゴ現代美術館マルコ（ヴィーゴ、スペイン）2008年2月29日－6月1日  
「LOW TECH」 Roodkapjeギャラリー（ロッテルダム、オランダ）5月18日－7月15日  
「開館記念〈生きる〉展ー現代作家9人のリアリティ」 横須賀美術館（横須賀、神奈川県）4月28日－7月16日  
「水の情景ーモネ、大観から現代まで 展」 横浜美術館（横浜）4月21日－7月1日  
「モーメンタリー モーメンタム：アニメイテッド・ドロウイングズ」 パラソル・ユニット現代美術基金（ロンドン、イギリス）  
3月3日－4月15日  
「カット&ペイスト ドロウ」 [「Expanding the Frame」展関連企画] ウォーカー・アート・センター（ミネアポリス、アメリカ）1月25日

- 2006 「国際交流アーティスト・イン・レジデンス・プログラム」 主催：金沢美術工芸大学; CARK実行委員会 会場：C.A.R.K (金沢、石川)  
5月29日-6月17日  
「アーティスト・イン・レジデンシー」 LIFT (トロント)
- 2005 「map of meanings II: 足立智美 石田尚志」 ミュージアム・クォーターウィーン クォーター21;  
プラットフォーム ラウム・フュア・クンスト (ウィーン、オーストリア) 8月25日-9月3日  
「第6回日本の実験映画 (フランス/ヨーロッパ) 巡回上映」 フォー・ムーヴマン現代アートセンター (メッス、フランス)  
3月16日-5月21日
- 2004 「生成するエクラン 映像インスタレーションの可能性」 art space kimura ASK? (東京) 2月23日-3月4日
- 2000 「映像前夜 20世紀末20代の作家たち 上映+展示」 モリスギャラリー (東京) 12月18日-24日  
「映像前夜 20世紀末20代の作家たち」 横浜美術館レクチャーホール (横浜) 10月21日-22日

#### Projects 映画祭等 主な上映歴

- 2023 「BankART Station Theater 2023 Vol.3 牧野貴 レトロスペクティブ2002-2020」 BankART Station (横浜) 8月25日、30日 \* 「光の絵巻」 上映
- 2016 「IMAGE FORUM FESTIVAL 2016」 (東京、京都) 4月29日-5月6日 \* 「部屋/形態」 上映
- 2015 「Wathan Film Festival」 (ヤンゴン、ミャンマー) 9月9日-13日  
「IMAGE FORUM FESTIVAL 2011」 (東京: 4月28日・29日、京都: 5月17日、福岡: 6月7日、名古屋: 6月27日)
- 2014 「コレクション作品上映会: フィルムからデジタルへ」 愛知芸術センター (名古屋)、8月24日 (日) \* 「フーガの技法」 「椅子とスクリーン」 「海の映画」 上映
- 2013 「牧野貴映画祭2013」 アップリンク (東京)、4月13日 (土) -14日 (日)  
「牧野貴映画祭2013リターンズ」 アップリンク (東京)、5月17日 (金)  
「第8回UNDERDOX」 ベルクシュタットキーノ (ミュンヘン、ドイツ) 10月14日 (月)
- 2012 「Latitude Festival 2012」 サフォーク、イギリス、7/15 (日) \* Big Screen, Abstract Animations programにて「絵馬/絵巻2」 上映  
「ハンブルグ国際短編映画祭」 ドイツ、5月29日-6月4日 \* 「光の絵巻」 上映  
「映像芸術祭 MOVING 2012」 京都、4月20日-5月13日 \* 「Reflection」 上映  
「第50回 Ann Arbor Film Festival」 Ann Arbor (アメリカ) 3月27日-4月1日 \* 「部屋 / 形態」 上映  
「トリエンナーレスクール <表現の最先端シリーズ> クリエーターもキュレーター」 アートラボあいち (3月3日) \* 「海の映画」 上映  
「第41回ロッテルダム国際映画祭」 (プログラム: WORMyWOOD) ロッテルダム、1月29日 \* 「光の絵巻」 上映
- 2011 「第16回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター (名古屋) 11月22日-12月4日 \* 石田尚志プログラム  
「+2011 in Kyoto」 同志社大学寒梅館クローバーホール (京都) 10月11日 \* 牧野貴・石田尚志スペシャルプログラム  
「国際実験映画祭25FPS」 (ザグレブ、クロアチア) 9月20日-25日 \* 「光の絵巻」 上映  
「[+]25FPS」 渋谷UPLINK FACTORY (東京) 8月5日 \* 「光の絵巻」 上映  
「IMAGE FORUM FESTIVAL 2011」 (東京: 5月2日・4日、福岡: 6月3日、京都: 6月9日、愛知: 6月16日) \* 「三つの部屋」 上映  
「オーバーハウゼン国際短編映画祭」 (ドイツ) 5月8日 \* 「海の映画」 上映  
「第1回こまばアゴラ映画祭」 こまばアゴラ劇場 (東京) 2月23日  
「Real and Imagined Aurora Picture Show Collaboration with Musiq」 The Hobby Center - Zilkha Hall, Houston(アメリカ) 1月8日
- 2010 「OFF AND FREE INTERNATIONAL FILM FESTIVAL」 (ソウル) 12月9日-15日  
「Ottawa International Animation Festival」 (カナダ) 10月20日-24日  
「PLATFORM3: Raume fur zeitgenossische Kunst / Project spaces for contemporary art」 (ミュンヘン、ドイツ) 2月20日

- 「第39回 ロッテルダム国際映画祭」 (オランダ) 1月27日-2月7日
- 2009 「on the border of cinema and painting: redux」 アップリンク・ファクトリー (東京) 12月19日-22日
- 「ニッポン コマ」 クルトウルジェスト (リスボン、ポルトガル) 12月7日-12日
- 「21.1世紀の音楽会 (アワーミュージック) -井上郷子ピアノ・ソロ IN 京都」 同志社大学寒梅館ハーディーホール (京都) 12月5日
- 「フィッシュ・アイ 国際実験映画ビデオ祭」 スォーヴォ・チネマ・アクイラ (ローマ、イタリア) 10月15、20日
- 「第28回バンクーバー国際映画祭」 (バンクーバー) 10月1日-16日
- 「一時性における測定-現代日本の前衛映画」 サンフランシスコ近代美術館 (サンフランシスコ、アメリカ) 9月24日
- 「第47回アナーバー映画祭」 (アナーバー) 3月24日-29日
- 「第十四届香港獨立短片及錄像比賽」 香港アートセンター (香港、中国) 3月13日-22日
- 2008 「オーロラ 2008」 ノリッジ・アートセンター; シネマシティ; ノリッジ・アートセンター; プロジェクト・スペース; ハドソン・アーキテクト; ユニット5 (ノリッジ) 11月12日-16日
- 「第16回チリ国際短編映画祭」 シネ・アルテ・アラメダ (サンティアゴ、チリ) 10月20日-27日
- 「第27回バンクーバー国際映画祭」 バンクーバー国際映画センター他 (バンクーバー、カナダ) 9月25日-10月10日
- 「25 FPS 国際実験映画・ビデオフェスティバル」 (ザグレブ、クロアチア) 9月23日-28日
- 「スプリット映画祭」 (スプリット、クロアチア) 9月13日-20日
- 「第61回ロカルノ映画祭」 パラヴィデオ・シアター (ロカルノ、スイス) 8月16日
- 「第54回オーバーハウゼン国際短編映画祭」 リヒトブルク映画劇場 (オーバーハウゼン、ドイツ) 5月1日-6日
- 「イメージフォーラム・フェスティバル2008」 [巡回展] パークタワーホール (東京)
- [その他、京都、福岡、名古屋、横浜、札幌巡回] 4月27日-10月12日
- 「第37回ロッテルダム国際映画祭」 (ロッテルダム) 1月-2月
- 2007 「ランコントル・アンテルナショナル 2007」 ポンピドゥー・センター (パリ) 他 12月
- 「オーロラ 2007」 (ノリッジ、イギリス) 11月7日-10日
- 「DJぷりぷり & 田村篤史共同究極シリーズ企画「映像作家の超絶視聴覚！」 千駄ヶ谷Loopline (東京) 10月20日
- 「アーティスト・イン・ミュージアム横浜2006 映画上映会 「動く絵」の冒険 越境するアニメーション フィッシングアー、荻野茂二から石田尚志へ」 横浜美術館レクチャーホール (横浜) 3月3日・4日・10日
- 「絶景の抽象: 相原信洋、石田尚志 アニメーション作品集」 イメージフォーラム・シネマテーク (東京) 2月10日-11日、17日
- 「第36回ロッテルダム国際映画祭」 (ロッテルダム) 1月24日-2月4日
- 2006 「トロント国際映画祭」 (トロント) 9月7日-16日 [wavelengthsプログラム3]
- 「第25回ヴァイパー 国際フィルム・ニューメディア・フェスティバル」 バーゼル美術館; Stadtkino Basel; バーゼル市立現代美術館; [plug.in]; Gare du Nord (バーゼル、スイス) 3月16日-20日
- 2005 「映画アニメーション冒険史」 明治学院大学白金校舎3201番教室 (東京) 12月3日
- 「25 FPS 国際実験映画・ビデオフェスティバル」 (ザグレブ、クロアチア) 9月21日-25日
- 「EXiS 2005 ソウル実験映画祭」 ソウル・アート・シネマ&スペースセル (ソウル、韓国) 9月7日-12日
- 「『ルーヴル美術館展』開催記念「映画/アート」シリーズvol.2 絵画/映画」 横浜美術館 (横浜) 3月5、6、12、13日
- 「第6回日本の実験映画 (フランス/ヨーロッパ) 巡回上映」 [巡回展] ル・アーヴル大学 (フランス) など 2月28日-3月22日
- 「アーティスト・チョイスーサウンド・ポエトリー、パフォーマンス、ダンス、ビデオ、レクチャー」 クンストラーハウス・ドルトムント (ドイツ) 2月25日-27日
- 2004 「第9回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター (名古屋) 第1期: 11月26日-28日 第2期: 12月1日-10日
- 特別プログラム: 12月11日-12日

- 「イメージフォーラム・フェスティバル2004」〔巡回展〕 ヒルサイドプラザ；パークタワーホール（東京）〔横浜美術館レクチャーホール（神奈川）；関西ドイツ文化センター京都（京都）；福岡市総合図書館映像ホール・シネラ（福岡）；愛知芸術文化センター（名古屋）に巡回〕 4月24日－6月20日
- 2003 「モントリオール国際フェスティバル ニューシネマ・ニューメディア」（モントリオール、カナダ） 10月9日－19日  
「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2003 短編ビデオ・フェスティバル」 越後妻有6市町村（新潟） 7月20日－9月7日  
「フーガの技法」 ユーロスペース（東京） 6月14日－；名古屋シネマテーク（名古屋） 8月21日－29日  
「イメージズ・フェスティバル」 イニス・タウンホール；プロアーシネマ；ラトヴィアン・ハウス（トロント） 4月10日－19日  
「ブレイクスルー：アジアの新しい実験映像」 スミソニアン博物館フリーア・ギャラリー、アーサー・M・サックラー・ギャラリー（ワシントンDC、アメリカ） 1月
- 2002 「ラディカル・イマジネーションーアニメーション映像術ー」 世田谷美術館（東京） 12月7日  
「トロント国際映画祭」（トロント） 9月5日－14日  
「第3回全州国際映画祭」 主催：全州国際映画祭委員会（全州、韓国） 4月26日－5月2日
- 2001 「第6回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター（名古屋） 12月6日－16日〔「フーガの技法」プレミア上映〕  
「第21回ヴァイパー 国際フィルム・ニューメディア・フェスティバル」 シアター・バーゼル（バーゼル、スイス） 10月24日－28日  
「山形国際ドキュメンタリー映画祭2001」 山形市中央公民館；山形市民会館；ミュージズ；ソラリス；山形県遊学館（山形） 10月3日－9日  
「第31回タンペレ国際映画祭」（タンペレ、フィンランド） 3月7日－11日  
「日本の実験映画第4回フランス巡回」 ストラズブール近代現代美術館他（ストラズブール、フランス） 3月3日
- 2000 「レティナ国際映画祭」（ハンガリー） 10月  
「第廿四届香港国際電影節」 主催：康樂及文化事務署（香港、中国） 4月12日－27日
- 1999 「映像アートフェスティバル1999 映像アートへの招待 New Vision—新たな視覚の創造」 北海道立釧路芸術館・アートホール（北海道） 10月23日－31日  
「第18回バンクーバー国際映画祭」（バンクーバー、カナダ） 9月24日－10月10日  
「イメージフォーラム・フェスティバル1999」〔巡回展〕 パークタワーホール（東京） 4月24日－5月5日；キリンプラザ大阪（大阪） 5月8日－16日；横浜美術館レクチャーホール（横浜） 5月2日－5日；福岡市総合図書館映像ホール・シネラ（福岡） 6月2日－6日；ICA（ロンドン） 9月3日－9日
- 1997 「第9回調布フィルムフェスティバル1997」 文化会館たづくり（調布、東京） 11月21日－23日〔第1回実験映画コンペティション入選〕
- 1996 「サイト映像祭」（東京）  
「アートアニメーションフェスティバル」（東京）
- 1994 「神奈川県映像コンクール」（神奈川）〔入選〕

#### 映像提供・舞台美術

- 2007 「RENKU 水都孤遊」 宗次ホール（名古屋） 12月4日〔映像：石田尚志〕  
「現代詩フェスティバル2007～環太平洋へ～」 世田谷パブリックシアター（東京） 4月21日－22日〔詩：野村喜和夫、映像：石田尚志〕
- 2005 「閑さなえソロダンスVol.3 [BのNo.7 あるいはデュオ]」 ギャラリーマキ（東京） 12月7日－10日
- 2004 「UA “SUN” 2004全国ツアー」 石川厚生年金会館（石川）〔他全国13カ所〕 5月－8月〔VJ：生西康典、掛川康典〕
- 2000 「朗読パフォーマンス『風の配分』」 セッションハウス（東京）〔詩：野村喜和夫〕
- 1998 「能美健志／ダンステアトロ21 公演『空白』」 三軒茶屋パブリックホール（東京） 4月

## ライブ・ドローイング／パフォーマンス

- 2021 「コレクション展 BLUE」 [石田尚志 x 足立智美] 金沢21世紀美術館 (石川) 10月16日
- 2016 「リニューアルオープン記念 前夜祭」 [ライブ・ドローイング：石田尚志、音：藤本由紀夫、照明：山本圭太]  
高松市美術館エントランスホール (香川) 3月25日
- 2015 「第20回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センターアートスペースA (愛知) 12月5日  
「坂道を辿って (II) ～詩と絵画をめぐる対話～」 [石田尚志、矢口哲男 他] KIYOKO SAKATA studio (沖縄) 10月2日  
「ミュージック・トゥデイ・トウキョウ・2015」 [石田尚志 x Nerhol] Gallery 916 (東京) 8月6日  
「ライブ・ドローイング／横浜絵巻」 [ドローイング／ペインティング：石田尚志、OJUN、小林正人] 横浜美術館 (神奈川) 5月5日
- 2014 「石田尚志、OJUNによる越冬ライブ：光線」 府中市美術館 (東京) 1月25日
- 2013 「第5回 恵比寿映像祭 パブリック・ダイアリー」 東京都写真美術館 (東京) 2月8-24日  
「ライブ・イベント／石田尚志《反復する部屋～間奏》」 2月17日
- 2011 「MOTコレクション関連企画 Ciné オペラシオン 吉増剛造x石田尚志」 東京都現代美術館・講堂 (東京) 9月10日
- 2008 「映像をめぐる7夜」 [第1夜「反復する壁」音楽：足立智美、映像／ドローイング：石田尚志] 東京都写真美術館 (東京)  
2月21日-24日、28日-31日
- 2007 「映像作家徹底研究 5. 画狂展 画狂ライブ 天才と狂人の狭間“画狂”対決!! 相原信洋VS石田尚志」 SuperDeluxe (東京) 2月24日
- 2006 「横浜美術館開館記念日ミュージアム・フェスタ」 横浜美術館 (横浜) 11月3日 [声・赤外線シャツ：足立智美 ドローイング：石田尚志]  
「石田尚志 ライブ・ペインティング」 アップリンク・ファクトリー (東京) 2月12日 [音楽：石田匡志、足立智美]
- 2002 「第50回武蔵大学白雉祭オールナイトポエトリリーディング」 武蔵大学 (東京) 11月3日 [詩：吉増剛造、映像：石田尚志]  
「イベントーク Part10 J.S.バッハ『フーガの技法』をめぐる」 会場：愛知県芸術劇場小ホール (名古屋) 1月30日  
[映像：石田尚志、チェンバロ：中野振一郎、詩：吉増剛造]
- 1999 「アーツバースデイ」 (東京) [音楽：足立智美、映像：石田尚志]

## Public collections

- 愛知県立美術館 (名古屋、愛知)
- 沖縄県立博物館・美術館 (那覇、沖縄)
- 高松市美術館 (香川)
- 東京都現代美術館 (東京)
- 東京都写真美術館 (東京)
- 豊田市美術館 (豊田、愛知)
- トレド美術館 (オハイオ、アメリカ)
- 森美術館 (東京)
- 横浜美術館 (横浜、神奈川)

## Awards 受賞・奨学金

- 2016 「アートフェア東京2016」第9回ペーコンプライズ 受賞
- 2015 「Nissan Art Award 2015」ファイナリスト

- 2011 「7th 25FPS」グランプリ (Tanja Vrvilo賞) 審査員特別賞 \*「光の絵巻」(牧野貴との共作)
- 2009 「ボイジャー/エイトスカラシップ」アーツイニシアティヴ トウキョウ
- 2008 「第16回チリ国際短編映画祭」(サンティアゴ) 最優秀現代実験映画賞
- 2007 「第18回 五島記念文化賞」美術部門受賞
- 2003 「イメージズ映画祭」(カナダ) ベスト・インターナショナル・フィルム・アワード受賞
- 2000 「第4回アート公募2000」審査員賞受賞  
「レティナ国際映画祭」(ハンガリー) 第2位受賞
- 1999 「イメージフォーラム・フェスティバル」一般公募部門 特選受賞